

Hiroshima Creative Cafe



あなたのアイデア × 広島

HCC

Hiroshima Creative Cafe

THE BOOK

Vol.3

私、ひろしまを
クリエイティブな街に
したい者です。

HCC
Hiroshima Creative Cafe
THE BOOK
Vol.3

Contents

<i>Hiroshima Creative Cafe</i> 02	<i>From Director</i> 04	金 恵司 広島弓道会 (広島弓道商会) 06
中川 由加理 福祉の美容室 care beauty nana 08	小泉 靖宜 株式会社 Forema 10	高柴 行彦 株式会社 COEXIST 12
藤岡 佳子 TONOERU (トノエル) 14	藤田 慎也 子供スポンサー運営事務局 16	河野 円 サイバー南無南無 18
高内 実 株式会社西日本メディカル 瀬戸内まいふぉーむ 20	上原 通弘 一般社団法人山本キッズ育成協会 22	土居 徹信 社会投資家 24
イノベーション・ハブ・ひろしま Camps (キャンパス) 26	<i>Supporters</i> 28	

※本冊子に掲載している内容 (p6~25) は、登壇者の見解によるものです。

HCC Hiroshima Creative Cafe

クリエイティブな街の創造をめざして

地域社会の活力を維持していくためには、イノベーションの原動力となる多様な人材の集積を図り、都市の創造性と競争力を高めていく必要があります。このため、広島がクリエイティブな街として認知され、クリエイティブなつながりを求めて人材が集まってくる都市となることをめざし、県内で新しいアイデアを持ってクリエイティブな活動を行っている人たちが自らの取組を発信し、多様な人たちが交流する場としてHiroshima Creative Cafeを開催してきました。

平成30年度は、「新たな価値を生み出したい」、「誰かを豊かにしたい」などの想いを持って活動をしている計10組10名がHiroshima Creative Cafeの登壇者として選ばれ、活動内容の発表を行いました。

登壇者の活動が認知され、協力いただける方とつながることで、その活動がより人を惹きつけるものへと進展し、人材の集積を促進すると考え、『Hiroshima Creative Cafe THE BOOK Vol.3』では、登壇者のクリエイティブな活動のほか、「できること」や「求めるつながり」を紹介しています。

広島県は、こうした取組により、常に新しい価値やビジネスが生み出されるクリエイティブな街の創造をめざします。

平成30年度 Hiroshima Creative Cafe 開催実績(計5回)

会場 | イノベーション・ハブ・ひろしま Camps

参加者 | 約30名/回

- ▶ 登壇者：広島を拠点に新しいアイデアで創造的に活動されている方を公募により選定
- ▶ ゲストパネリスト：広島を拠点に活躍されている多様な分野のスペシャリスト (P28 参照・3名/回)
- ▶ 観覧者：一般申込 (30名程度/回)

プログラム | 1. 登壇者によるプレゼンテーション

2. 登壇者とゲストパネリストとのトークセッション

3. 登壇者、ゲストパネリスト、観覧者による交流




クリエイティブとは。

まずは本当にありがとうございました!この3年間、プロジェクトに関わってくださった全ての皆様に感謝いたします。私自身本当に変わりました。考えも行動も実績も(笑)

「クリエイティブとは何か?」答えは出ています。「誰かを豊かにしたい」その想いから湧いてくるアイデアは全てクリエイティブです。だから、クリエイティブな人とは、常に世の中のためにアイデアを生み出している人だし、クリエイティブな街とは、そういったアイデアを誰もが惜しみなく口に出し、口に出すことで誰かとマッチングし実現へと向かっていく、そんなエネルギーの溢れている街だと思っています。そのためのキーワードは「尊重」です。

アイデアや想いを口に出すためにはまず自分自身を認めておかなければなりません。私なんて…と蓋をしているようでは、そもそもクリエイティブなアイデアなんて湧いてきません。また、相手を尊重する空気感の中でないと、みんな発言できませんよね?日本は立場や肩書きがないと発言を躊躇してしまう風潮があります。これこそ払拭しなければならない文化です。まずはあなた自身から。私というたった一人のかけがえのない命を尊重して少しずつ口にしてください♪そして、目の前の誰かを認めてあげてください♪



まずは自分自身を
認めんと
いふんぢやろ

Hiroshima Creative Cafe ディレクター
松川 友和

広島弓道会（広島弓道商会）

KIN KENJI

金 憲司



弓道歴20年、競技での入賞歴多数。2018年に訪日外国人旅行者や日本人の未経験者を対象とした弓道体験を開始。

【My Creative】

未経験者の日本人や外国人旅行者を対象に、弓道を気軽に楽しめる一日体験教室を開催し、観光+弓道体験のモデル確立につなげる



01

弓道の魅力と可能性を広島から放つ

平和と幸運の弓道体験で日本の文化を学ぶ

「弓を引いてみたい」「矢を射ってみたい」。広島弓道会はそんな気持ちに応えられる、弓道体験を提供しています。弓道は自分と向かい合うことで、平常心でいられる平和な心を養い、神聖な弓矢で邪気を払う幸運の武道、人生をもっと豊かにする武道であると私は思います。高校生の弓道の競技人口は、武道系競技で最も多く、剣道の1.4倍、柔道の3.0倍*を記録する反面、一般の人が弓道のできる場が少なく、気軽に始めにくいというのが現状と言われています。

弓道歴20年の経験を活かし、礼節を大切にする精神や美しい世界観などといった魅力を伝えたいという思いと、「やってみたいけど、どこでできるの？ 道具はどうするの？」といった声を受け、体験事業を始めました。弓道の敷居を下げ、「やってみる」機会を提供すること。カジュアルに楽しく体験できる場であることが理想です。そして、近年のインバウンド景気に着目し、主に訪日外国人向けの体験を通じた弓道の振興や、インバウンド産業の活性化、地域振興などをめざしています。

また、日本人向けの弓道体験の開設を行うことで、弓道を普及させ、振興させたい。さらには、観る・食べるといった観光+弓道体験のモデルを確立させ、広島に新しいExperienceをもたらしたいと考えています。



インバウンド事業として、広島県立総合体育館弓道場を拠点に一日体験教室を実施。体験されたみなさんは笑顔で満足していただいています。

できること

- イベントでの弓道体験

求めるつながり

- イベントの出展依頼
- 弓道体験施設を開設するための物件提供者
- インバウンド事業関連の情報をお持ちの方

ご連絡お待ちしております。

※出典：平成27年度加盟登録状況（全国高等学校体育連盟）より

Information

【ADDRESS】 広島県安芸郡府中町

【TEL】 080-6469-0220

【Mail】 kinkenji9683@gmail.com



Face
book

福祉の美容室 care beauty nana

NAKAGAWA YUKARI

中川 由加理



美容業界の福祉環境のQuality Upを自ら試みたいと思ひ、介護士から美容師となった介護目線の美容師(care beauty)。2016年、高齢の方、ハンディのある方優先の完全予約制・個別対応の美容室OPEN。

【My Creative】

ふくし「ふだんのくらしをしあわせに」をコンセプトに、高齢の方やハンディのある方が安心して利用できる福祉環境を整えた「みんなの美容室」づくりの推進



02

美容業界の福祉環境のQuality Upを広島から!!

美容業界のさらなる ユニバーサル化と整容をサポート

もしも、あなたやあなたのご家族が、車いすが必要な生活になったら…どこの美容室へ行きますか?どうやって美容室を探しますか?

高齢の方やハンディのある方にとって、今の日本は本当に生活しやすい社会なのか?元気だから気付きにくい何かを見落としてないだろうか?そんな思いから介護の現場で培った経験を生かし、美容業界のさらなるユニバーサル化をめざして、“care beauty nana”(以下nana)は誕生しました。

nanaは、ふくし「ふだんのくらしをしあわせに」をコンセプトとした福祉の美容室です。事業の内容は、①暮らしの中にある美容室が、もっともっとみんなが安心して利用できるよう、美容室の福祉環境を整えた『みんなの美容室』づくりの推進。nanaは『みんなの美容室』の第1号店です。そして、その他として②施設訪問美容③ご自宅訪問美容の3つを行っています。訪問美容では、nanaの由来である『整容(身だしなみを整えること)』を大切にしています。みなさん、日常生活で朝出かける前の7(nana)時台に顔を洗ったり、髪を整えたりしていませんか?そう、整容は生活へメリハリをつけたり、体や心へ刺激を与える『生活習慣スイッチ』とnanaでは考えています。

また、今後は美容室の福祉用品開発や、人材の育成にも取り組んでいくことを考えています。



nanaでは、車いすでも安心して利用できる広いトイレも完備しています!

できること

- 福祉の美容室nanaでの美容
- 施設訪問美容
- ご自宅訪問美容

求めるつながり

- 広報活動に協力いただける方
- nanaの訪問美容に興味のある方
- 『みんなの美容室』づくりに興味のある方
- 美容室の福祉用品開発に協力いただける方

ご連絡お待ちしております。

Information

【ADDRESS】広島県広島市安佐北区安佐町筒瀬 1246-2

【TEL】090-4107-2536 【FAX】082-838-1231

【Mail】nana2536@outlook.jp

株式会社 Forema

KOIZUMI YASUNOBU

小泉 靖宜

【My Creative】

害獣として駆除された野生動物をペット用の食材として活用し、新たな定期宅配サービスで提供



2010年に害獣問題の研究・取組を開始後、2017年に株式会社Forema設立。2018年にペット用国産ジビエの定期宅配サービスを開始。



03

害獣駆除問題を経済活動に

日本の自然と山林を愛し、 害獣駆除問題を経済活動に転換する。

株式会社Foremaは、害獣として駆除された野生動物を食材として活用する仕組みづくりを行っています。

現在日本では、農作物を荒らす「獣害」という理由から多くの野生動物が駆除されています。その数は年間約80万頭で推移しており、犬・猫の殺処分の10倍*にも相当します。そんな野生動物の命をせめて食材として活用することができたなら、自然界の摂理に少しでも寄り添えるのではないかと。「無益な殺生を有益な経済活動に」というスローガンを掲げ、ビジネスを通じて環境問題に取り組み、経済活動がそのまま自然保護につながることをめざしています。

Foremaが展開する事業の一つ、ペット用国産ジビエの定期宅配サービス「ペットさん定期便」は、駆除された鹿・猪の肉をペット用の食材としてお届けするサービスです。ペットの滋養強壮・食欲増・健康管理につながる、完全無添加で栄養価が高いジビエ肉の安定供給を実現したと考えています。獣医師の方にも認められ、多くのペットオーナーの需要に応えています。

Foremaはジビエの本質を自然界からの恵み、国内資源の活用と感謝であると捉えています。食材を無駄にせず、野生動物の命を自然界に還すこと。山林の再生や生物多様性の保全への取組を目標とし、Foremaが大きくなるのが日本の自然と山林にとってプラスになる、そんな事業体をめざしています。



新鮮なお肉を与えることで体調も良くなったとの声をいただきます。



できること

- OEM商品の共同開発、販売

求めるつながり

- AIエンジニア
- 獣医学関連分野の識者
- ペットブリーダーやトリマー、その他ペット関連サービスのスペシャリスト

ご連絡お待ちしております。

※出典：環境省調べ(平成27年)、動物愛護管理行政事務提要(平成27年)より

Information

【Mail】 koizumi@forema.jp



◀ Web

株式会社 COEXIST

TAKASHIBA YUKIHIKO

高柴 行彦

【My Creative】

目標のある方に向けて、タイムラインで予定と目標を俯瞰できるようにした、新感覚のスケジュール共有アプリの提供

2010年に株式会社COEXIST設立。iOS向けタスク管理アプリ「Pastlyze」リリース後、2018年に新感覚スケジュール共有アプリ「Pcalーピーカルー」リリース。



04

手帳アプリで「知恵と経験」をシェア

アプリで知識継承のプラットフォーム化に挑む

新感覚スケジュール共有アプリ「Pcalーピーカルー」は、タイムラインで予定と目標を俯瞰し、目標を整理することができる手帳アプリです。

その特徴は、デバイスで開いてみれば一目瞭然。タイムライン型の縦に長い、今までにない予定表が新しく、縦は時間を、横は目標の重要性を表します。自分のやるべき事柄の重要性とタスクや予定を俯瞰しながら整理でき、目標の順番を切り替えながら優先順位を整理することも。人生の目標・やるべきことをどんどん追加できます。さらには目標ごとにタスクや予定をみんなで共有。やらなければならないことをチームで分担し、目標に向かってタスクを作り、達成していくことができます。

私たちが開発したビジネスモデルである「目標マーケット」は、モノゴトの始まりから終わりをタイムライン化したテンプレートをダウンロードできる場所です。経験値が見える化することで、知識の継承を効率化し、生産性を向上させることができます。

「Pcalーピーカルー」の未来には様々な可能性が秘められています。コンテンツを提供してくださる方、アプリを活用してくださる企業や個人事業主の方との出会いによって、一緒に広島経済や地域活動を盛り上げていきたいと考えています。



「目標マーケット」では、さまざまなジャンルがあります。今後もさらに増やしていきます。

できること

- アプリ開発コンサルティング
- 仕事効率化コンサルティング
- Webプロモーション

求めるつながり

- 目標マーケットにコンテンツを提供してくれる方
- Androidエンジニア
- ライター

ご連絡お待ちしております。

Information

【Mail】 yt@coexist.or.jp



Face book



Web

TONOERU(トノエル)

FUJIOKA YOSHIKO

藤岡 佳子

【My Creative】

企業内の男女のコミュニケーションで起こる溝に着目し、コミュニケーションの課題解決に向けた研修によりサポート

TONOERU

携帯電話販売店でマネジメントを経験。出産や専業主婦を経て、個人事業主として女性の創業支援やキャリアアップをサポート。



05

男女のコミュニケーションの溝を埋めて
経済の向上をめざす

働きやすく、 暮らしやすい広島をめざして

「働き方改革」や「女性活躍推進」が叫ばれている今、多くの企業で課題となっているのが「男女のコミュニケーションにおける溝」だと思います。男性の側であれば「女性への指導は難しい」「子育て中の女性社員へのフォローをどうすればいいのかわからない」など、女性の側であれば「職場やパートナー(夫)からの協力が少なく、将来をイメージできない」「仕事をあきらめ、家庭を優先せざるを得ない」などがあり、これらに対して具体的に取組めず、男女間でのキャリアアップに格差が生まれていると感じています。

TONOERUのコンセプトは、男女のコミュニケーションで起こる溝を埋め、企業の営業力向上と人材育成の効率化を行うこと。セミナーでは、女性思考を活かしたマネジメント研修や女性顧客への思考別アプローチ研修、男女別コミュニケーション研修などを展開している他、企業の実環境・状況をヒアリングし、その企業に合った研修を実施しています。企業の負担を改善し、輝く女性を増やすためのプログラムは、女性だけでなく、男性にも寄り添った視点を取り入れています。

TONOERUがめざすのは、男女がサポートし合うキャリアアップによる女性の「雇用率向上」、働き方改革の活用事例による「企業活性化」、仕事を理由に子どもを産むことをあきらめない「少子化対策」です。これらが改善され、働きやすく、暮らしやすい広島にしていきたいと考えています。



個別指導からセミナーまで対応できます。

できること

- 「女性の購買決定権」を意識した思考別営業のアプローチについての研修
- 男女間で起こるコミュニケーションの溝を埋め事業スピードアップに向けた研修
- 女性社員の採用率を上げたい企業への研修

求めるつながり

- 男女間で起こるトラブルの実例情報をお持ちの方
- 男女間で起こるトラブルの際に男性が理解しやすい伝え方に詳しい方
- 男女間のコミュニケーショントラブルを抱える業種・企業

ご連絡お待ちしております。

Information

【TEL】090-8993-2000

【Mail】info@tonoeru.com



◀ Web

子供スポンサー運営事務局

FUJITA SHINYA

藤田 慎也

子供スポンサー
kodomosponsor

2013年、夢に向かうためのスタートラインについて考え始める。プロジェクト専用SNSを開発後、2018年に事務所設立。

【My Creative】

子供たちの夢とスポンサーとなる企業をマッチングする新たな仕組みで、子供たちの夢を応援



06

子供たちの夢とCSR導入を考える企業の
マッチング

誇らしげな子供たちの笑顔と 企業の熱量が答え！

子供スポンサープロジェクトは、子供たちの夢とCSRの導入を考える企業の架け橋となり、社会全体で子供を育てるという理念で活動しています。スポンサー契約金として企業から支払われた活動費によって、子供たちがスポーツできるというプロジェクトで、契約中、子供たちはスポンサー企業のワッペンを着け、スポーツをがんばります。

子供スポンサー契約は「子供」と「企業」の対等な契約です。家族以外に応援してくれる人がいる！だから子供たちはワッペンを誇りに思うと同時に、「自信」「感謝の心」「社会を感じることを学ぶのです。契約が成立した企業から「スタッフ全員でワッペンのデザインを考えている」と連絡があり、社内の熱量が伝わってきました。また、契約が成立した子供の親からは「我が子に自分以外のスポンサーが見つかるって夢のよう」とメールをいただきました。この子供にとっては忘れられない企業になるのです。

応援してもらった子供は、がんばっている人を応援する人へと成長します。心のリレーは広島から全国へ、世界へ、銀河へと、どこまでもつながっていきます！次世代の子供たちのためにできること、日常を変える力を現代の大人が見せてあげようではないですか。



子供たちの夢と企業をつなぐ架け橋となるため、日々活動する藤田さん。

できること

- 可視化されたCSR導入方法の提案
- スポンサーを募るクラブチームの紹介

求めるつながり

- イベント運営をしている方
- 一緒に事業を広めてくださる広告代理店の方
- 子供スポンサープロジェクトのオフィシャルスポンサー企業
- 宣伝枠を無料または安価にて提供いただけるメディアの方

ご連絡お待ちしております。

Information

【住所】 広島市南区京橋町 1-7 アスティ広島京橋ビルディング 2 F 218
【TEL】 080-6265-5000 (直通) / 082-577-6000 (代・FAX 兼)
【Mail】 fshinya.8@gmail.com



Face
book



Web

サイバー南無南無

KOHNO MADOKA

河野 円

【My Creative】

現代人に向けて、映像表現を駆使した彩り豊かな映像と、リズムカルな旋律にのせた新しい切り口で、お寺でもインターネット上でも宗教を伝える



サイバ
南無南無

宗教にテクノロジーを取り入れることによって興味を持ち、「生きる」ことを考えるきっかけになってほしいという思いから2018年に活動開始。

場所にとらわれず、 お寺へ行くような感覚で

自分たちの活動が「誰かのため」になり、共に生きることへの励みになれたら…。そんな思いのもと、宗教とテクノロジーという、全く異なるものを融合させることで新たな世界観を表現しているのが「サイバー南無南無」です。

奈良時代、和ろうそくや雅楽などは最先端の表現方法でした。今、映像分野の最先端といえば、プロジェクションマッピングやLED照明のような表現方法があります。元はといえば、お経も仏様の教えを歌やリズムに乗せて、聴く人に伝えるためのもの。「サイバー南無南無」は現代の映像表現を駆使しながら、旋律にのせて伝えます。

時代の変化に伴ってお寺のあり方や取組も変化しています。過渡期にある今、「サイバー南無南無」は仏教というコンテンツを新しい切り口で伝えます。それは必ずしもお寺という特定の場所だけでなく、インターネット上であることも可能です。自分と誰かをつなぐエンターテインメントであり、お経をLIVE感覚で視聴できるコンテンツ。彩り豊かな映像とリズムカルなお経を聴くことで、自分自身を見つめたり、「生きる」ことを感じてもらいたいというのが「サイバー南無南無」の願いです。



イベントへ向けての調整中。日々、表現が進化しています。

できること

- 映像制作(企業案内・教育用動画・イベント用動画)
- イベント企画・運営

求めるつながり

- サイバー南無南無に投資してくださる方
- ネットワーク構築に強い方
- 営業してくださる方

ご連絡お待ちしております。

07

宗教とテクノロジーの融合

Information

【Mail】 madoka@peace-film.net



Facebook

TAKAUCHI MINORU

高内 実

【My Creative】

自然栽培での米作り・野菜作りに取り組んだ経験をもとに、現代人に向けて、「主食による健康維持」への啓発活動を推進



自然栽培農作物の販売と啓発活動に取り組む。2017年、ドラッグストアに「瀬戸内まいふあーむ」のコーナーを設置。



08

農業・食・健康から「今」を考える

現代人の食生活に「主食による健康維持」を。

自然栽培による「おいしい恵み」は、食べることによって得られる感動だけでなく、私たちの体そのものにとっても「おいしい恵み」となるとの考えのもと、「瀬戸内まいふあーむ事業部」は、「越中富山の置き薬」でお馴染みの配置売薬を本業とする株式会社西日本メディカルがスタートさせたサービス。薬やサプリメントではなく、お米のような「主食」による健康維持をめざし、自然栽培素材の販売や普及、啓発活動に取り組んでいます。

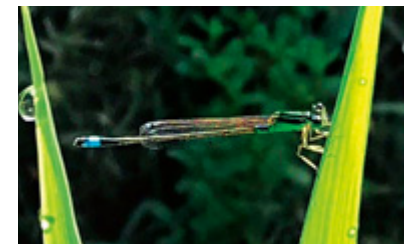
例えば発芽酵素玄米は、栄養価が高く、おいしく続けられる健康食として広まりつつあります。「瀬戸内まいふあーむ事業部」では、しっかりと発芽させた自然栽培の発芽酵素玄米をお届けしています。

これまでは、「農業＝食＝健康」という考えから、自然栽培での米作り・野菜作りに取り組み、その経験をもとにした「主食による健康維持」の啓発活動を推進。仕入先の増大や販売先の固定化、ブランディング、プレスリリースを進めてきました。特に、「自然栽培の聖地」ともいわれるJAはくいとの取組では、全国の自然栽培農家に対し、存在感を示すことができました。

今後は、行政や福祉関係機関・教育機関での啓発活動や、老人ホーム・介護施設・病院などでの自然栽培農作物のアピール、自然栽培農業の普及と食育環境の整備に取り組み、業務拡大をめざします。



無農薬だから、蜘蛛やトンボなどの虫が生息できる自然栽培の田んぼ。蜘蛛の巣がたくさんはった田んぼでは、稲に悪影響を及ぼす害虫たちから蜘蛛が稲を守ってくれます！



できること

- 食養生・自然栽培にまつわる講演
- 味噌づくり教室、自然栽培塾などの講師

ご連絡お待ちしております。

※ここでいう自然栽培とは、無農薬・無肥料・無除草剤で作物を栽培する農法のことをいいます。

Information

【TEL】 090-7997-7075

【Mail】 m.takachi@nms.ihmg.jp



◀ Web

一般社団法人山本キッズ育成協会

UEHARA MICHIHIRO

上原 通弘

【My Creative】

子供たちを取り巻く地域社会での保護者や子供の悩みに応えて、地域に密着したスポーツ活動で青少年を育成

L.ミドル級全日本チャンピオン(1996年)。シドニーオリンピック・ナショナルチーム強化選手兼コーチ補助。2018年、育成協会を設立。



09

未来の子供たちのために今できること

地域に密着したスポーツ活動を通して青少年を育成

山本キッズ育成協会は、子供たちの健全育成と多様競技トップアスリートの育成、文武両道による豊かな人間性の育成をめざしています。小学生以上のキッズボクシングと、3歳以上のプレイキッズを主な活動とし、ストレッチや体幹トレーニングなどのプログラムを組み、ケガのない身体づくりを基本としながら、子供たちが将来どんなスポーツを選んでも対応できる能力が身に付きます。また、低学年から高学年までが一緒になって練習することで、リーダーシップ力やコミュニケーション力を養えます。キッズボクシングのミーティングでは、いじめ問題や道徳、礼儀礼節などを学ぶこともあります。

子供たちを取り巻く地域社会には様々な課題があります。月謝料が高く習い事に通わせられないといった保護者の悩み、引っ込み思案で自分をうまく表現できない子供、習い事を子供が自ら楽しめず継続できないなど、そんな声に応えられる場でありたい。活動を通して地域に貢献したいと考えています。山本キッズ育成協会が地域を元気にし、その元気が広島全体に広がること。そして、広島からトップアスリートが生まれることを願い、日々取り組んでいます。



毎週水曜日17:15から行っているキッズボクシング。ケガのない身体づくりとしての体幹トレーニングも満載!

求めるつながり

- ボランティアコーチ
- 新たな活動施設の物件情報をお持ちの方が

ご連絡お待ちしております。

Information

【Mail】 king.bonmi9@gmail.com



◀ Web

社会投資家

DOI TETSUNOBU

土居 徹信

【My Creative】

一人で悩んでいるかもしれない誰かのために、自らの苦難の連続の人生経験を通したメッセージを発信

30歳で起業後、社会的な成功を得るも闘病生活など多くの苦難を受ける。現在はFMパーソナリティ、障害者支援などに取り組む。



10

生きる希望をなくした人にメッセージを届けたい

あきらめるな!!! ただそれだけ…

これまで、三度生死を彷徨う体験をして参りました。身体中メスが入り、左足もありません。それ以外にも人生終わったなと思った苦しい経験もありました。ただそれでもこうして私は生きております。生かして頂いているという方が正しいでしょうか。

そんな中、私が今強く抱えている気持ち、それは増え続ける自分の命を自分で奪う人たちへの言葉にできない憂いです。大切な命、捨てちゃいかん!あきらめちゃいかん!私は人間不信に陥り、世の中全ての人を憎んだこともあります。ただ、結果人に助けられてきました。だから、私も誰かを助けたいのです。人のために生きたいのです。

ラジオ番組のパーソナリティを務めながら、自分の思いをFacebookで発信し続けた結果、短期間でフォロワーが増えました。それだけ必要とされていることを知り、より強い使命感を抱えています。

「とにかくあきらめちゃいけん!!!!」

ということを伝えていくために、今後の活動として、ホームページ作成や講演などを行い、私が生きている姿を見てもらおうことで、日本のどこかで、一人で悩んでいるかもしれない誰かの勇気になればと考えています。



土居さんのトレードマークであり、相棒でもある義足と一緒に!

できること

- 講演

求めるつながり

- お話ができる場所や講演依頼をしてください方
- 活動に賛同し、各都道府県の窓口になっていただける方

ご連絡お待ちしております。

Information

【住所】 広島市中区立町 6-1 立町ウィング 1F

【Mail】 cocorotoproduction@gmail.com



イノベーション・ハブ・ひろしま Camps は、
 新たなビジネスや地域づくりなどにチャレンジする
 多様な人が集まるイノベーション創出拠点として、
 広島県が設置しています。

“Camps”とは、「集中して合宿型の訓練を行う場」や
 「非日常的な空間で新たなアイデアを創出する場」などを
 イメージしており、
 この拠点を核として、人や資金・情報などが集積・結合して、
 新たなつながりとイノベーションが次々と生み出される
 好循環（イノベーション・システム）が
 形成されることを目指しています。

ホームページ
<https://www.camps-hiroshima.jp/>



Facebook
<https://www.facebook.com/HiroshimaCamps/>



©イノベーション・ハブ・ひろしま Camps

所在地：広島市中区紙屋町1丁目4-3 TEL：082-207-3335

施設概要

《エリア紹介》

イノベーション創出につながるセミナーやイベントを行う「セミナーエリア」、チャレンジする多様な人が出会い、交流するための「ワークショップエリア」、新たなアイデアを有した商品等のテストマーケティングの場として、「マルシェエリア」等を備えています。

《最新機器》

Fabエリアでは、“アイデア”を“カタチ”にするため、レーザーカッターや3Dプリンター、大判プリンター等の最新機器が使用できます。



取組内容

《セミナー》

第一線で活躍する講師（起業家、経営者等）を招き、自身の経験や最新情報等について講演いただくことで、イノベーション創出のための機運醸成を図ります。



《人材育成プログラム》

イントレプレナーやスタートアップの育成・成長支援のための様々なプログラムを実施し、イノベーション創出を図ります。



《IT 関連イベント等》

ハッカソンやハンズオン、IoT を活用できる人材育成プログラム等、IT に関連した取組を行い、IT 人材の育成・集積を図ります。



《会員向け交流会》

月に一度会員向けの交流会“Meet Up Camps”を行い、ピッチやディスカッション等を通じて、会員同士のつながりの創出を図ります。



HCC Hiroshima Creative Cafe Supporters

広島で活躍する多様な分野・業種の人材がクリエイティブな活動を応援しています。



石丸 良道
広島市中央部商店街振興組
合連会 事務局長/NPO
法人セトラひろしま副理事長



倉田 敏宏
株式会社tachimachi
代表取締役



坂口 赤道
Sho-ran代表
書道家・
アートディレクター



佐藤 亮太
NPO法人湯来観光地
域づくり公社 理事長



鈴木 榮子
芸術学博士/小原流いけばな
教授会特別会員
「英語でイケバナ」教室主宰



高掛 智朗
瀬戸内隠れ家リゾート
Ciela 代表



竹本 新
株式会社ヒロソク
代表取締役社長



谷村 秀格
俳人・書家
広島テレビ放送
テレビ派『俳句道場』選者



塚本 知臣
株式会社越前屋
営業部 部長



東 和空
聴行庵(ちょうぎょうあん)
住職
傾聴広島 主宰



平谷 尚子
広島県営SNS『日刊わしら』編集長
株式会社アドプレックスTJ Hiroshima
編集部



豊饒 光邦
一般社団法人
ITADAKI 代表理事



松田 弘
株式会社 部屋店
代表取締役会長



三藤 和之
株式会社中国新聞社
地域ビジネス局
計画担当委員



湊 則男
NSウエスト株式会社
代表取締役社長



山下 江
山下江法律事務所
代表/弁護士



山本 修平
株式会社バース企画
取締役



若狭 利康
株式会社わかさ屋呉服店
代表取締役/広島金座街
商店街振興組合 副理事長

Hiroshima Creative Cafe THE BOOK Vol.3

《発行》

広島県 2019年3月発行
〒730-8511 広島県広島市中区基町 10-52
082-513-2566 (都市圏魅力づくり推進課)

《ディレクター》

松川友和 (Cocoro-to Production CEO)

《運営・スタッフ》

広島県地域政策局都市圏魅力づくり推進課
坂本知世/貫名祥平

株式会社ジャパンインターナショナル総合研究所

※本事業は株式会社ジャパンインターナショナル総合研究所が広島県から受託して行っている事業です

尾崎香苗/中部直哉/山本明美/松崎良祐/井原 豊/大谷 歩

《ライティング》

山本明美/熊谷継志
(株式会社ジャパンインターナショナル総合研究所)

《撮影・編集・デザイン》

山本明美/伊東篤史
(株式会社ジャパンインターナショナル総合研究所)

《印刷・製本》

株式会社ジャパンインターナショナル総合研究所

HCC Hiroshima Creative Cafe の情報はこちら

ホームページ : <http://hiroshimacreativecafe.jp> ▶



Facebook : 「広島県クリエイティブカフェ」で検索 ▶



あなたのアイデアが
広島を変える!!!



あなたのアイデア × 広島

HCC

Hiroshima Creative Cafe
THE BOOK



なんて
おもしろい
まちなの!

その想いが
クリエイティブよね

